

予約不要

「支援を必要とする」子どもとその状況をどう考えるか - 発達障害研究の今 -

～ 滝坂 信一 氏による発題と討論～

共催: 挑戦的萌芽研究科研費「特別支援教育のビデオリサーチ - 発達障害児のニーズはどのように把握されるか -」

日時: 2009年11月28日(土) 13:30~15:00

【プログラム】 13:00~ 受付開始

13:30 ~ 14:20 滝坂氏 発題

14:20 ~ 14:35 コメンテータによるコメント

14:35 ~ 15:00 フロアを交えた討論

場所: 徳島大学総合科学部全学共通教育棟4号館2階201



コメンテータ: 山本 智子氏 (臨床発達心理士)

資料代: 日本質的心理学会会員及び科研費メンバー 無料

発達障害当事者及び家族 300円

その他の参加者 1,000円

駐車場はありますが、なるべく公共交通機関にてご来学ください。

講師: 滝坂 信一氏 (東京農業大学バイオセラピー学科教授)

(前 国立特殊教育総合研究所 肢体不自由教育研究部 総括主任研究官)

講演要旨

他者の姿をみて「支援を必要としている」や「支援ニーズがある」ということは、「感じてとらえる」ことはできても「理屈でとらえる」ことはそう簡単なことではないと思える。実際に関わりをもつことはさらに容易ではない。場合によっては、当事者は全く困っていなかったり、困ってはいてもかわりは余計なお世話であったりする。この現場では、いつも「支援が必要であるに違いない」とする側のあり方が逆照射されることになる。今概念が普及しつつある「発達障害」に関してもこのことが言えると感じる。私たちは多様な子どもたちの姿にどう向き合い、共に生きたらよいか。

問い合わせ先: 徳島大学大学院ソシオ・アーツ・アンド・サイエンス研究部所属、総合科学部併任
准教授 榎田 美雄 まで。

TEL 088-656-9512 E-mail: kashida@ias.tokushima-u.ac.jp

研究のための録音、録画、撮影があることを予めご了承ください。